

報道機関各位

「空と海」 小型飛行艇プロジェクトへの協賛について



この度、有限会社オリンポスは関西を拠点として小型飛行艇の開発に挑戦する若手エンジニア集団「ROKKO WORKS」への協賛を決定いたしました。

彼らは、琵琶湖で開催された第40回鳥人間コンテストにおいて飛距離30kmのフライトを成功させ、前年までの記録を塗り替えるなど目覚ましい活躍をされており、今最も日本の航空発展に貢献しているチームの一つです。

日本は世界屈指の排他的経済水域を有しており、中でも瀬戸内海エリアにおける水上飛行機が持つ可能性はかねてより注目されてきましたが、技術的そして行政的な諸問題が障害となり、国産の小型水上飛行機は未だに生産されていません。「ROKKO WORKS」はそんな現状を打破すべく、「飛行艇開発プロジェクト」を始動させました。弊社は、そんな彼らの挑戦を応援すべく、大型飛行艇「US-2」の開発で知られる新明和工業株式会社と共に技術的、資金的な面でのサポートを行っていくことを決定いたしました。

「ROKKO WORKS」は活動の第一ステップとして、米国のキット飛行機「Mini-Max 1100R」をベースとした水上飛行機の開発及び試験飛行を予定しています。

水上飛行機イメージ図



【お問い合わせ先】

有限会社オリンポス

(東京都青梅市長淵 1-946-1)

担当者：上野 藤太

Tel 0428-21-5715

Email: info@ac-olympos.com

プロジェクトページ: <http://www.ac-olympos.com/projects/rokkoworks.html>